

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

2016年度（前期）指定公募  
『市民の集い開催への助成』  
完了報告書

指定テーマ

『在宅医療』知っていますか？家で最期まで療養したい人に。

平成29年4月23日

サブテーマ： ～在宅ケアの不思議な力～

申請者： 横山孝子

所属機関： 株式会社悠愛 訪問看護ステーションあい

提出年月日： 平成29年5月25日

『在宅医療知っていますか？  
家で最期まで療養したい人に』  
～在宅ケアの不思議な力～

訪問看護ステーションあい 横山 孝子

2016 年度前期

提出年月日：平成 29 年 5 月 22 日

今回、自事業所の5周年記念市民公開講座と市民の集いに、勇美記念財団在宅医療の助成を受けることができ、有意義な会になったことを心から感謝申し上げます。

基調講演には、秋山正子先生をお招きし、シンポジウムには、自ステーションの看護師と共に看取りを経験されたご家族の実体験を伝えていただきました。

基調講演の秋山正子先生は、自事業所の立ち上げの時に、大変お世話になった方です。在宅での経験がまったくなかった私を、秋山先生の白十字訪問看護ステーションに受け入れて下さり、1週間の実習の中で訪問看護の現場を経験させて下さいました。そして、訪問看護ステーションの立ち上げの時、不安な私の背中を押して下さいましたのも秋山先生でした。そんな秋山先生と、立ち上げの当初約束したことの一つが、『看取りを経験したご家族が話す機会を作る』ということでした。

自事業所では、この5年間に、50人以上の方の看取りを経験させていただきました。大切なご家族を自宅で看取った方の中から二人のご家族の方にお話していただきました。登壇の依頼から当日までの間に、打合せで何度かお話を伺う中で、一般の方に人前で話すことなど、大変な心労をおかけするだろうと躊躇していた私に、登壇するご家族のひとりが、

「私の話を聞いてもらえる機会をくれてありがとう。」  
と、おっしゃいました。私は、大変驚くとともに、秋山正子先生が5年前私に『看取りを経験した家族の…』といった意味がわかりました。看取りや介護を経験されたご家族は、私が思っていた以上に、「誰かに話を聞いてほしい」ということです。

シンポジウムや終了後のアンケートでも、“相談に乗ってほしい”“話を聞いてほしい”“助け合える機会が欲しい”などの意見がありました。

今回の講演会を開催するに当たり、勇美財団の助成は、自事業所のように小さな事業所でも市民の声を届けるための会を開ける大きな力となりました。今後も、勇美財団の在宅医療助成の制度が続くことを願い、感想とさせていただきます。

「公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成による」

# 『在宅医療』知っていますか？ 家で最期まで療養したい人に。 ～在宅ケアの不思議な力～

参加費  
無料

日時 平成29年4月23日(日)  
14:00～16:30(開場13:30)

会場 風月カントリー倶楽部 2階  
栃木県那須烏山市城山2641 TEL0287-83-2121

対象 どなたでも参加できます  
一般市民の方が優先となります。(150名様)  
※ 会場の都合により、事前申し込みをお願いします。

14:00  
14:15～

開催挨拶  
基調講演

秋山正子氏

2010年NHKプロフェッショナル仕事の流儀に出演。  
株式会社 ケアーズ代表取締役  
暮らしの保健室室長



15:30～

シンポジウム

シンポジスト:在宅介護(看取り)を経験された方 若干名

☞ 参加ご希望の方は、3月31日(金)までに、  
裏面に必要事項を記入し、FAXにてご連絡ください。(Fax 0287-83-8222)  
お問い合わせ:平日10時～16時 TEL0287-83-8035(担当:横山)

※日中は訪問看護支援となるため、電話に出られない事もあります。ご了承ください。

主催:株式会社 悠愛

助成:公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団助成事業

平成29年4月23日(日)  
訪問看護ステーションあい 5周年記念 講演会  
参加申し込み

会場の都合により、事前申し込みをお願いしています。  
尚、会場は、2階となりますがエレベーターはございません。  
車椅子でお越しの方は、備考欄に記載するか、“あい”にご連絡ください。  
Tel: (代表)0287-83-8035 E-Mail: kango.ai@tbz.t-com.ne.jp

連絡先 (どちらかをご記入ください)	氏名	職種: ○をつけて下さい
電話: メール:	様	医療・福祉関係( ) 一般・その他 ( )
電話: メール:	様	医療・福祉関係( ) 一般・その他 ( )
電話: メール:	様	医療・福祉関係( ) 一般・その他 ( )
電話: メール:	様	医療・福祉関係( ) 一般・その他 ( )
電話: メール:	様	医療・福祉関係( ) 一般・その他 ( )
所属		
備考		

記入人数が多い場合は申し訳ありませんが複写してご利用ください。

必要事項をご記入の上、お早めに下記にFAXお願いします。  
席に限りがございます。  
満席となった場合には、担当者より一報差し上げますので、  
ご了承いただけますようお願い申し上げます。

FAX: 0287-83-8222

# 訪問看護ステーションあい 5周年記念講演会 プログラム

在宅医療」知っていますか？家で最期まで療養したい人に。

～在宅ケアの不思議な力～

日時 平成29年4月23日（日）  
14:00～16:30

会場 風月カントリー倶楽部 2階

13:30 開場

13:50 オリエンテーション 大野忍

14:00 代表挨拶 横山孝子

来賓挨拶

久保居光一郎氏

那須烏山市市議会議員

益子明美氏

那珂川町町会議員

総合司会 大野忍

14:15 基調講演

講師 秋山正子氏

15:15 休憩

15:30 シンポジウム

シンポジスト 大山洋子氏

小田戸真弓氏

※ 秋山正子氏にもご参加いただきます。

司会 横山孝子

16:30 閉会の挨拶 大野忍

16:40 交流会（隣室） ※ お時間がある方は、ぜひご参加ください。

17:30 終了 ※ 軽食とソフトドリンクを準備しています。



秋山正子氏

2010年NHKプロフェッショナル  
仕事の流儀に出演。

株式会社

ケアーズ代表取締役

暮らしの保健室室長

マギーズ東京 共同代表

主催:株式会社 悠愛

助成:公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団助成事業

## 秋山正子 (アキヤマ マサコ)



(株)ケアーズ 白十字訪問看護ステーション統括所長  
暮らしの保健室 室長

NPO 法人白十字在宅ボランティアの会 理事長  
NPO 法人 maggie's tokyo 共同代表 センター長

### ■略歴■

秋田県生まれ 1973 年聖路加看護大学卒業 関西にて臨床及び看護教育に従事。実姉の末期がんの看取りを経験時に、在宅ホスピスケアに出会い 1992 年から東京都新宿区にて訪問看護を開始。2001 年母体法人の解散に伴い会社設立。

現在(株)ケアーズ代表取締役、白十字訪問看護ステーション統括所長として、新宿区及びを東久留米市にて訪問看護・居宅介護支援・訪問介護の 3 事業を展開。

2011 年高齢化の進む巨大団地に暮らしの保健室開設

2015 年、四谷坂町に看護小規模多機能(複合型)坂町ミモザの家を開設。がん患者と家族のための相談支援の場、マギーセンターを東京にと NPO 活動を展開し豊洲に 2016 年 10 月オープン。センター長就任。

### ■著書■

- 「つながる・ささえる・つくりだす 在宅現場の地域包括ケア」2016 年(医学書院)  
「家で死ぬこと考えたことありますか?」2012 年(保健同人社)  
「在宅ケアのはぐくむ力」2012 年(医学書院)  
「在宅ケアのつながる力」2011 年(医学書院)  
「在宅ケアの不思議な力」2010 年(医学書院) など

### ■受賞■

- 2009 年(平成 21 年)11 月 - 社会貢献支援財団「平成 21 年度 社会貢献者」表彰  
2012 年(平成 24 年)4 月 第 8 回ヘルシー・ソサエティ賞  
2012 年(平成 24 年)11 月 第 6 回「新しい医療のかたち」賞(医療の質・安全学会)  
2016 年(平成 28 年)12 月 ウーマン・オブ・ザ・イヤー2017 チーム賞

### ■役職■

株式会社ケアーズ代表取締役 白十字訪問看護ステーション統括所長  
特定非営利活動法人白十字在宅ボランティアの会理事長、  
新宿区介護サービス事業者協議会副会長  
東京都在宅療養推進会議委員、東京都看護職員需給見通し策定検討会委員など  
厚労省がん対策推進協議会委員

☆異名は「市谷のマザーテレサ」。2010 年 3 月 NHK プロフェッショナル仕事の流儀に訪問看護師秋山正子として取り上げられる。イギリスのマギーズセンターに出会い、がん患者と家族のための新しい相談支援の形を模索。現在 NPO 法人 maggie's tokyo の共同代表を勤める。2016 年 10 月東京都江東区豊洲にマギーズ東京をオープン、センター長に。2011 年高齢化の進む団地に「暮らしの保健室」を開設。住民の健康や介護に関する相談に応じ、地域医療連携にも関与している。

2014 年 9 月 NHK スペシャルにて「新宿“人情”保健室」としてドキュメントされる。